



図書便り
7月号

本をひらけば

西東京市立
田無第四中学校

7月8日(月)から夏休み貸出が始まります。時間がある夏休みは本を読むチャンスです。タブレットやスマホから目を離して本の世界に浸る夏を過ごしてみるのはいかがでしょうか? 物語や小説はもちろん、今しか読めないさまざまなジャンルの本に挑戦してください。

夏休み貸出と図書館の開館についてのお知らせ

【夏休み貸出】

期 間 7月8日(月)より
貸出冊数 ひとり5冊まで
返却日 9月9日(月)



【夏休みの図書館開館日】

■の日は開館日です

7月							8月						
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

開館時間 9:00~12:00 / 13:00~16:00

7月生まれです!



ヘレン・ピアトゥス・ポター

1866-1943

世界中で愛されているウサギ、ピーターラビットの産みの親であるピアトゥス・ポターは1866年7月28日にイギリスのロンドンで生まれました。裕福な家庭で育ったピアトゥスは、夏の間は美しい自然が多い避暑地で過ごし、ロンドンの自宅ではたくさんのペットを育てていたそうです。ピーターラビットの物語は、仲の良かった家庭教師の小さな息子に宛てて書いた絵手紙がもとになっています。

作家として成功したピアトゥスは築いた財産を湖水地方の広大な土地の購入に充て、自然環境の保護に努めました。



新しい本が入りました!

「アフリカでバッグの会社はじめました」

江口絵里 289+

タイトルからバッグの会社なので、ファッション関係のお仕事本かと思いきや、女性社会起業家として働く作者の紆余曲折の進路ドキュメンタリー本です。医師を目指したり、銀行員になったり、国連で仕事をしたり・・・とさまざまな経験のなかから迷いながらも、幼い頃から一途に考えていた「命」への思いを大切に、自分の信じる道を遠回りしながらも歩いていく彼女の生き方は、読んでいて清々しい気持ちになります。

「真実の口」 いとうみく 913+

寒い夜に外で震えている幼い少女を交番に連れていった中学生の3人は、その少女の言動に少しだけ違和感を抱きます。それは後に彼らが高校生になっても心の片隅にずっとわだかまりとして残っていたのでした。ある日少女と再会することで、あの時に少女を保護したことは、はたして本当に良かったのか3人のなかでさまざまな思いをめぐらせることになっていくのでした・・・。

「いつかあなたに会ってほしい本」 田村文 019+

読み継がれる名作から異世界へ誘う傑作、世界の極上な物語、詩歌まで、160冊を紹介する読書の道しるべとなる本です。夏休みにどんな本を読もうか迷っている人は手に取ってみたいのはいかがでしょうか? 作者は共同通信の文芸記者。さまざまな本を読み込み実際に作家と多数インタビューをしている筆者推薦の紹介文は冒頭だけでも引きこまれてしまうほど味わいがあります。巻末には作家別索引もあり検索もしやすくなっているのでこの夏に読んでみたい本を探してみたいのはいかがでしょうか?